



ACTION!
健康経営

健康経営優良法人2027

「認定申請に関する事務局からのお知らせ」

日本経済新聞社メディアビジネス担当補佐
健康経営優良法人認定事務局
藤尾 典篤

健康経営顕彰制度2027の全体像

「健康経営の定義」に沿って取り組む法人を社会に見える化し、企業価値向上のメリットにつなげる制度です。

健康経営銘柄（経済産業省・東京証券取引所が選定）

- ・東証上場企業から業種ごと（1業種最大5枠）、優れた健康経営の実践企業を選定。
- ・普及拡大の「アンバサダー」的役割と、生産性・企業価値への効果の分析・発信が期待される。

健康経営銘柄の選定基準

（東証上場企業が対象 ※TOKYO PRO Marketは除く）

- ① 重大な法令違反等がないこと
- ② 健康経営優良法人（大規模法人部門）の「ホワイト500」認定企業であること
- ③ ROE（自己資本利益率）の直近3年間平均が0%以上、または直近3年連続で下降していないROEの高い企業には一定の加点
- ④ 前年度の回答有無、社外への情報開示状況も評価し、一定の加点

長期的な視点で企業価値の向上を重視する投資家にとっても魅力ある企業であることが評価の軸。

健康経営銘柄Premier（本年度新設）



継続選定企業の証として新たなロゴを付与。

- ・健康経営銘柄に通算10回以上選定
- ・当該年度においても健康経営銘柄に選定
- ・地域や取引先企業等への健康経営の普及活動を実施

健康経営優良法人 大規模法人部門

- ・健康経営を実践し、一定基準を満たす規模の大きい法人を認定。

健康経営優良法人 大規模法人部門 ホワイト500

- ・健康経営優良法人 大規模法人部門 認定企業のうち、上位500法人は「ホワイト500」として別途表彰。
- ・ホワイト500法人には、グループ会社や取引先、地域の関係企業、顧客、従業員の家族等に健康経営の考え方を普及啓発していくトップランナーの役割を求める。

健康経営優良法人 中小規模法人部門

- ・健康経営を実践し、一定基準を満たす中小規模の法人を認定。

健康経営優良法人 中小規模法人部門 ブライト500

健康経営優良法人 中小規模法人部門 ネクストブライト1000

- ・健康経営優良法人 中小規模法人部門 認定企業のうち、上位500法人は「ブライト500」、上位501位～1000法人は「ネクストブライト1000」として別途表彰。
- ・特にブライト500、ネクストブライト1000は、優れた健康経営の実践と共に、地域における健康経営を普及啓発していくトップランナーの役割を求める。

テーマ別ベストプラクティスの選定と公表（本年度新設）



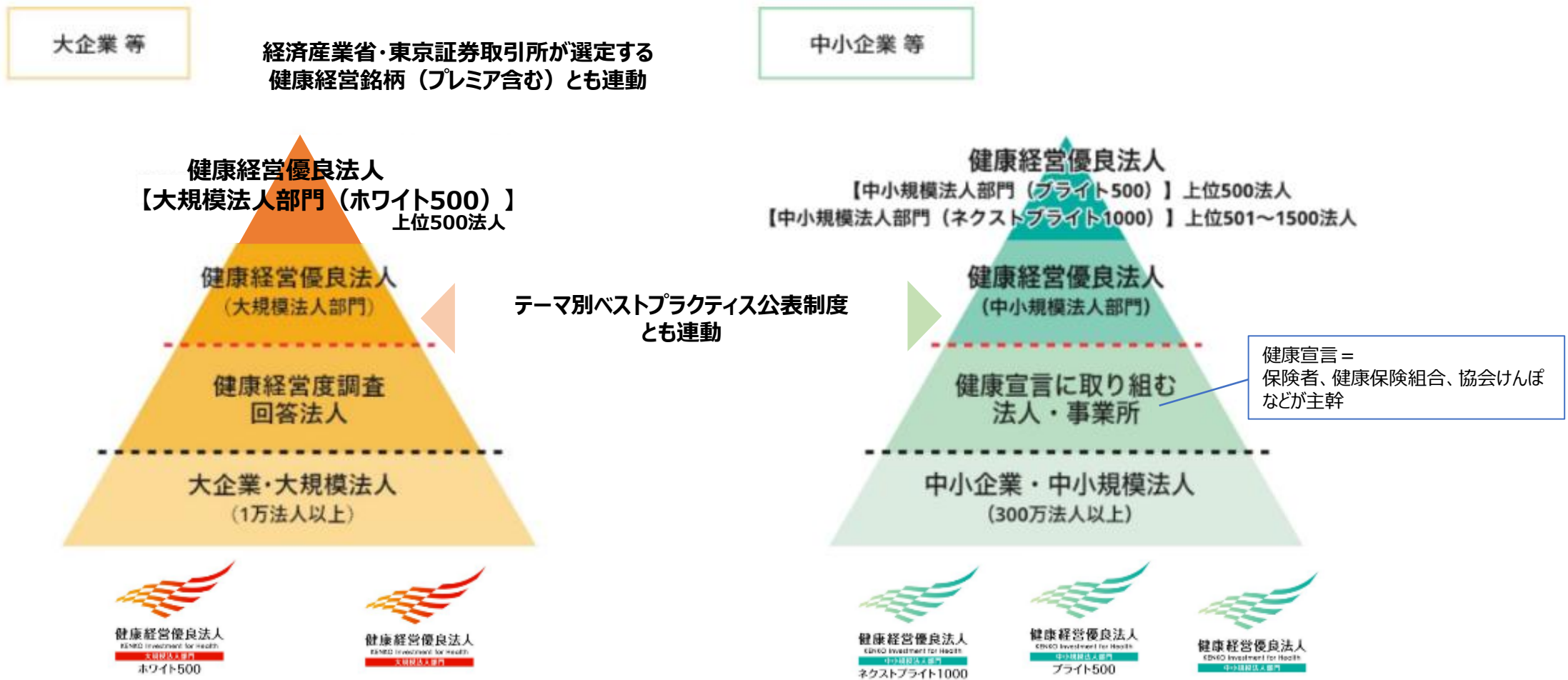
- ・政策的観点から企業への取組を促す以下のテーマについて、優れた健康経営優良法人としてのいくつかの条件を満たす法人から先進的かつ実効的な取組内容を収集し、大規模10法人、中小規模40法人を選定し公表する予定（テーマ）①女性の健康保持・増進に向けた取組 ②仕事と介護・治療・子育ての両立支援の取組 ③睡眠の質向上に向けた取組 ④高齢従業員に配慮した健康づくりや職場環境整備の取組 ⑤その他（①～④に当てはまらない取組）

健康経営銘柄、健康経営優良法人大規模法人部門は健康経営度調査を元に認定・選定

健康経営優良法人中小規模法人部門は健康経営優良法人認定申請書を元に認定・選定

健康経営顕彰制度2027

健康経営に取り組む優良な企業に見える化するための表彰制度。
経済産業省と連携しながら、認定機関である日本健康会議のもと、健康経営優良法人認定事務局が運営。

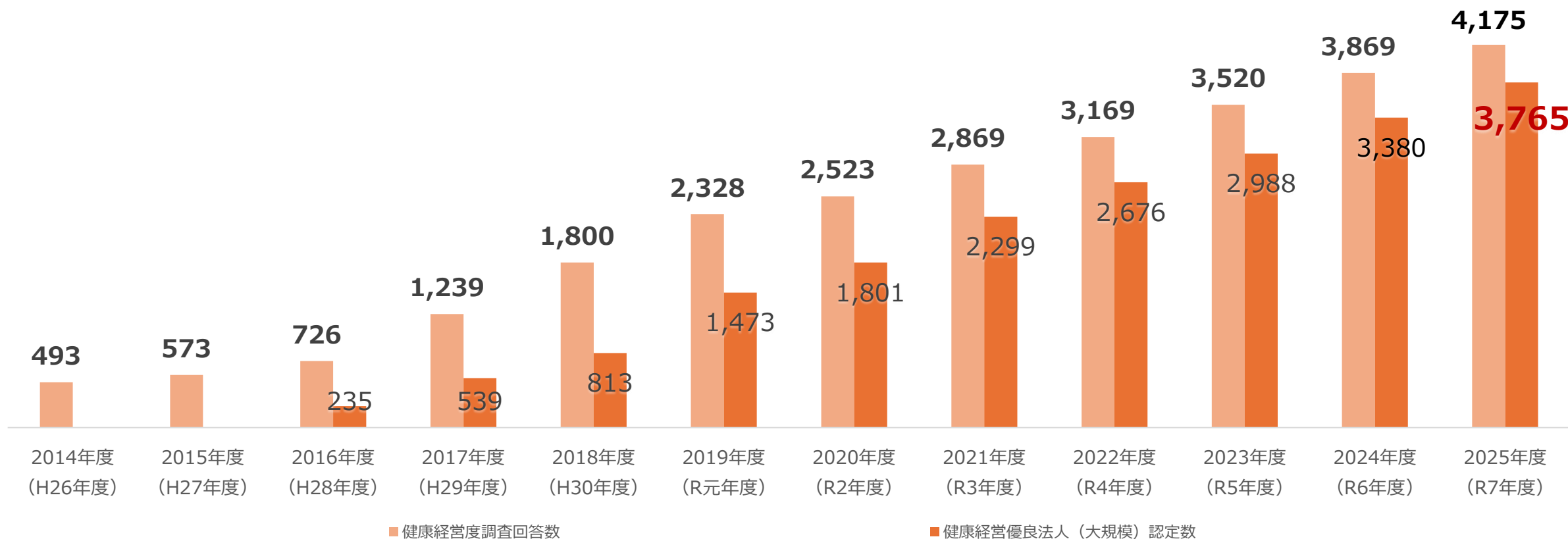


健康経営顕彰制度2026 申請状況等について

【健康経営度調査及び健康経営優良法人（大規模法人部門）】

※令和8年3月時点

健康経営優良法人2026(大規模法人部門)の認定数は、前年度より385件（約11%）増加。



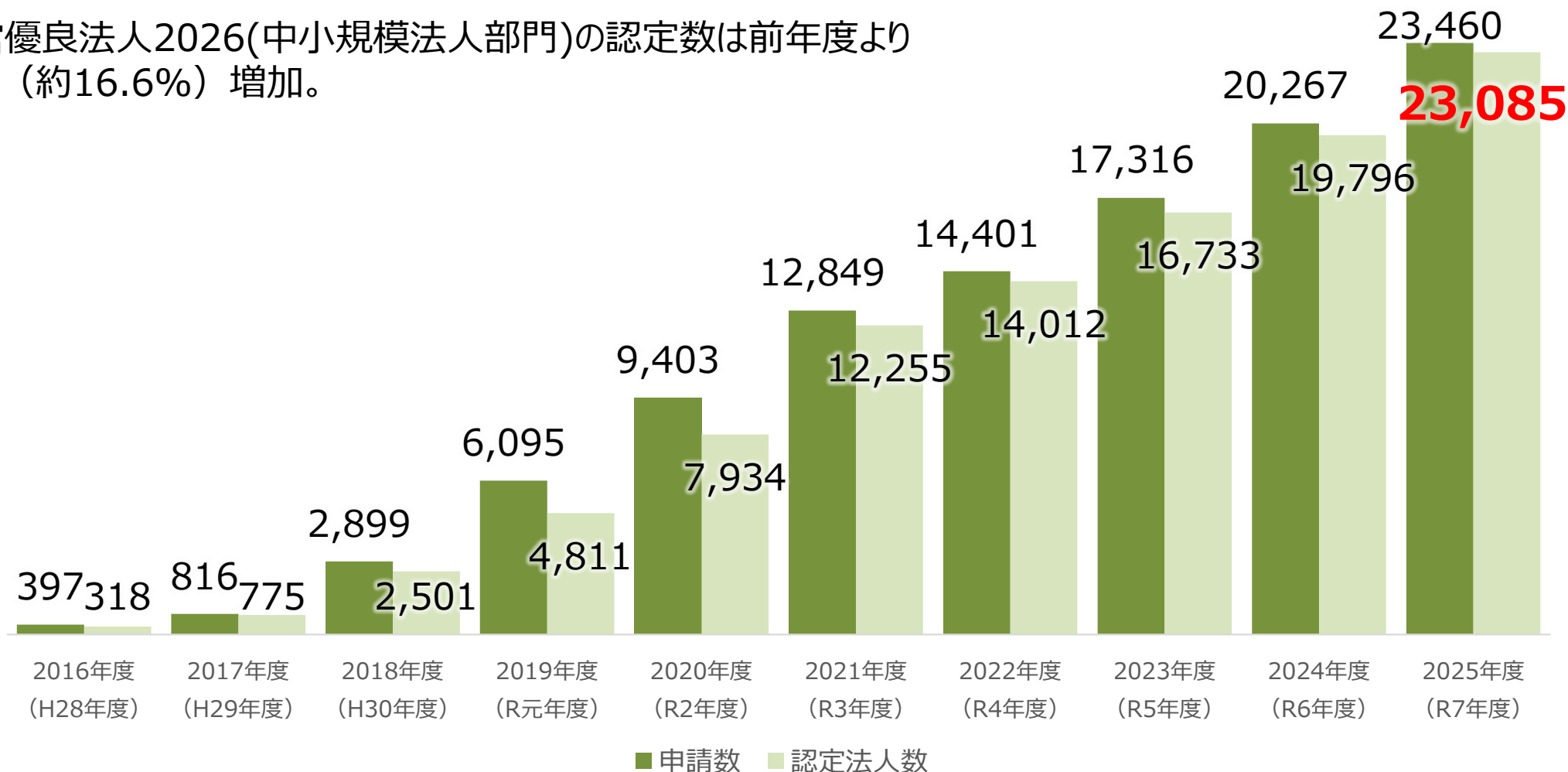
出典：経済産業省 第5回健康経営推進検討会 「資料3 健康経営優良法人認定事務局 資料（令和7年度健康経営優良法人認定の分析及びご報告）」

健康経営顕彰制度2026 申請状況等について

【健康経営度調査及び健康経営優良法人（中小規模法人部門）】

※令和8年3月時点

健康経営優良法人2026(中小規模法人部門)の認定数は前年度より3,289件（約16.6%）増加。



出典：経済産業省 第5回健康経営推進検討会 「資料3 健康経営優良法人認定事務局 資料（令和7年度健康経営優良法人認定の分析及びご報告）」

(参考資料) 都道府県別認定数

中小規模法人部門

宮城県、岐阜県、佐賀県の順に前年度比が高い

※令和8年3月現在

都道府県名	2026	2025	前年度比
北海道	871	726	120%
青森県	282	235	120%
岩手県	170	158	108%
宮城県	679	529	128%
秋田県	165	161	102%
山形県	437	384	114%
福島県	317	296	107%
茨城県	439	375	117%
栃木県	268	224	120%
群馬県	405	354	114%
埼玉県	475	395	120%
千葉県	389	342	114%
東京都	1,738	1,413	123%
神奈川県	629	525	120%

新潟県	438	359	122%
富山県	225	187	120%
石川県	255	226	113%
福井県	235	203	116%
山梨県	146	126	116%
長野県	756	667	113%

岐阜県	577	460	125%
静岡県	815	703	116%
愛知県	2,385	2,141	111%
三重県	457	396	115%

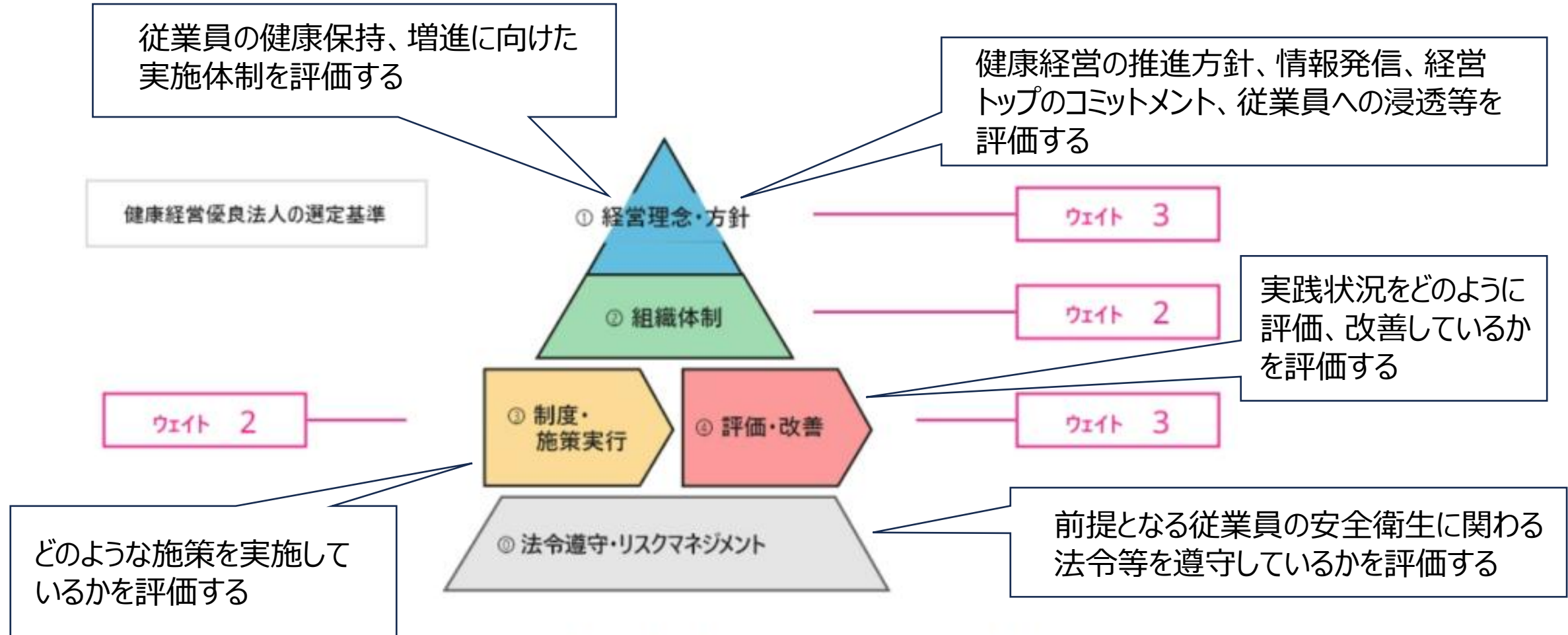
滋賀県	312	263	119%
京都府	479	410	117%
大阪府	2,659	2,319	115%
兵庫県	976	826	118%
奈良県	236	213	111%
和歌山県	151	132	114%

鳥取県	121	107	113%
島根県	257	214	120%
岡山県	629	571	110%
広島県	671	564	119%
山口県	227	199	114%

徳島県	151	133	114%
香川県	209	190	110%
愛媛県	237	198	120%
高知県	142	122	116%

福岡県	587	484	121%
佐賀県	139	111	125%
長崎県	158	160	99%
熊本県	383	324	118%
大分県	141	117	121%
宮崎県	142	115	123%
鹿児島県	363	307	118%
沖縄県	162	132	123%

健康経営優良法人の評価フレーム



※図「⑤法令遵守・リスクマネジメント」は定量値（得点）評価ではなく、適否の判定。

健康経営優良法人（大規模法人部門）の認定要件

大項目		中項目	小項目	評価項目	認定要件	
					ホワイト500	大規模
1. 経営理念・方針		健康経営の戦略、社内外への情報開示	健康宣言の社内外への発信（アニュアルレポートや統合報告書等での発信）	必須		
			従業員パフォーマンス指標及び測定方法の開示	必須	－	
		自社従業員を超えた健康増進への取り組み	他社からの派遣社員等や家族への健康支援	必須	－	
			①トッランナーとして健康経営の普及に取り組んでいること	必須※回答結果公表追加	左記①～⑰のうち14項目以上	
2. 組織体制		経営層の体制	健康づくり責任者が役員以上	必須		
			健康経営推進に関する経営レベルの会議での議題・決定	必須	－	
		実施体制	産業医・保健師の関与	必須		
		健保組合等保険者との連携	健保組合等保険者との協議・連携			
		健康経営の理解・促進	従業員への健康経営の理解・促進	必須	－	
3. 制度・施策実行	従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	必須		
		健診・検診等の活用・推進	②定期健診受診率（受診率100％）	左記②～⑰のうち14項目以上	左記①～⑰のうち14項目以上	
			③受診勧奨の取り組み			
			④50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施			
	健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	⑤管理職または従業員に対する教育機会の設定 ※「従業員の健康保持・増進に関する教育」については参加率（実施率）を測っていること			
		ワークライフバランスの推進	⑥ワークライフバランスの実現及び育児・介護の両立支援の取り組み			
		職場の活性化	⑦コミュニケーションの促進に向けた取り組み			
		仕事と治療の両立支援	⑧がん等の私病等に関する復職・両立支援の取り組み(⑤以外)			
		性差・年齢に配慮した職場づくり	⑨女性の健康保持・増進に向けた取り組み			
			⑩高齢従業員の健康や体力の状況に応じた取り組み			
	従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策	保健指導	⑪保健指導の実施及び特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み ※「生活習慣病予防群等への特定保健指導以外の保健指導」については参加率（実施率）を測っていること			
		具体的な健康保持・増進施策	⑫食生活の改善に向けた取り組み			
			⑬運動機会の増進に向けた取り組み			
			⑭長時間労働の予防と事後対応			
			⑮心の健康保持・増進に関する取り組み			
		感染症予防対策	⑯感染症予防に関する取組			
		喫煙対策	⑰喫煙率低下に向けた取り組み			
			受動喫煙対策に関する取り組み	必須		
4. 評価・改善		健康経営の推進に関する効果検証	健康経営の実施についての効果検証	必須		
5. 法令遵守・リスクマネジメント（自主申告）※誓約事項参照			定期健診を実施していること、50人以上の事業場においてストレスチェックを実施していること、労働基準法または労働安全衛生法に係る違反により 送検されていないこと、等	必須		

健康経営優良法人（中小規模法人部門）の認定要件



大項目	中項目	小項目	評価項目	認定要件			
				小規模法人特例	中小規模法人部門		
1. 経営理念・方針			健康宣言の社内外への発信及び経営者自身の健診受診	必須			
2. 組織体制			健康づくり担当者の設置	必須			
			(求めに応じて)40歳以上の従業員の健診データの提供	必須			
3. 制度・施策実行	(1)従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	健康経営の具体的な推進計画～左記③のうち2項目以上	必須		
		健康課題の把握	①定期健診受診率(実質100%)		左記①～③のうち2項目以上	ブライイト500・ネクストブライイト1000は左記①～⑰のうち16項目以上	
			②受診勧奨の取り組み				
			③50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施				
	(2)健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	④管理職または従業員に対する教育機会の設定	左記④～⑩のうち2項目以上	左記④～⑩のうち2項目以上		
		ワークライフバランスの推進	⑤ワークライフバランスの実現に向けた取り組み				
			⑥仕事と育児または介護の両立支援の取り組み				
		職場の活性化	⑦コミュニケーションの促進に向けた取り組み				
		仕事と治療の両立支援	⑧がん等の私病に関する復職・両立支援の取り組み(⑨以外)				
		性差・年齢に配慮した職場づくり	⑨女性の健康保持・増進に向けた取り組み				
	⑩高齢従業員の健康や体力の状況に応じた取り組み						
	(3)従業員の心と身体 の健康づくりに関する 具体的対策	具体的な健康保持・増進施策	⑪保健指導の実施または特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	左記⑪～⑰のうち2項目以上	左記⑪～⑰のうち4項目以上		
			⑫食生活の改善に向けた取り組み				
			⑬運動機会の増進に向けた取り組み				
			⑭長時間労働の予防と事後対応				
			⑮心の健康保持・増進に関する取り組み				
		感染症予防対策	⑯感染症予防に関する取り組み	必須			
		喫煙対策	⑰喫煙率低下に向けた取り組み				
			受動喫煙対策に関する取り組み				
4. 評価・改善			健康経営の取り組みに対する評価・改善	必須			
5. 法令遵守・リスクマネジメント（自主申告）※誓約書参照			定期健診を実施していること、50人以上の事業場においてストレスチェックを実施していること、労働基準法または労働安全衛生法に係る違反により送検されていないこと、等	必須			

小規模事業者向け特例制度 対象法人の要件

法人格	業種	常時使用する従業員数
会社法上の会社等	卸売業	5人以下
	小売業	5人以下
	サービス業	5人以下
	製造業その他	20人以下
会社法上の会社等以外の法人		5人以下

スケジュールと認定申請料について

2026年8月17日（月）

申請受付開始（大規模法人部門・中小規模法人部門 共通）

2026年10月9日（金）

大規模法人部門 申請受付終了

2026年10月16日（金）

中小規模法人部門 申請受付終了

2026年11月上旬頃

申請料のご請求書を送付

2026年12月31日（木）

申請料のお振込み締切

2027年3月中旬頃

認定審査を経て 健康経営優良法人の認定を発表

※2026年8月より、新規でのご申請に必要なID発行を「ACTION!健康経営」で受け付けております。

認定申請料

【大規模法人部門】

80,000円（税込88,000円）／件

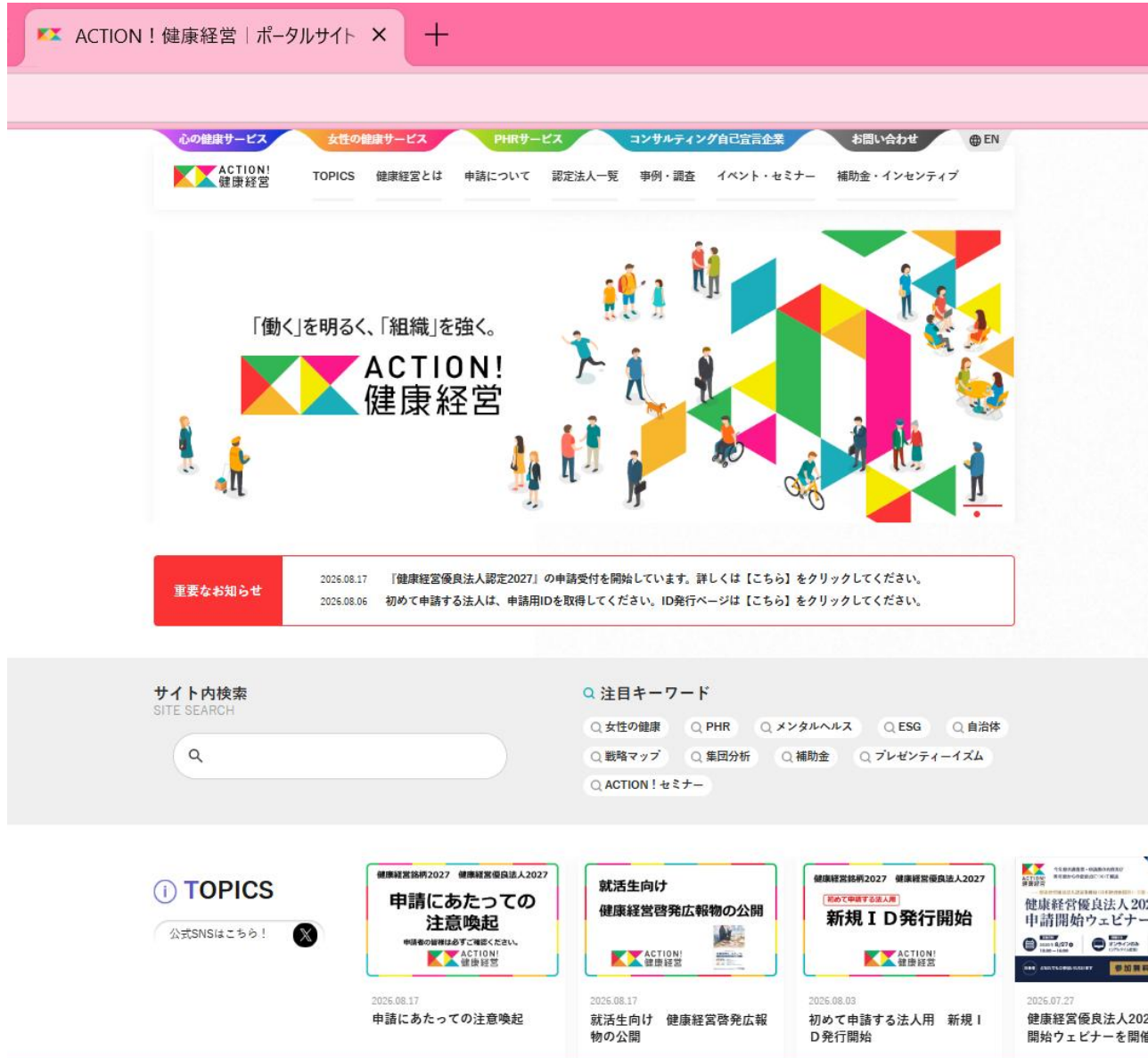
※グループ会社と合算で申請する場合、申請主体となる法人 80,000円（税込88,000円）に加え、同時認定対象となる法人1社につき 15,000円（税込16,500円）が加算されます。

【中小規模法人部門】

15,000円（税込16,500円）／件

※お振込み締切は2026年12月31日です。ご請求書は申請期間終了後、11月上旬頃に送付いたします。

健康経営優良法人認定事務局からの情報発信



公式ポータルサイト：ACTION!健康経営

<https://kenko-keiei.jp/>



ACTION! 健康経営

Xでの事務局公式アカウント

@act_kenkokeiei

https://x.com/act_kenkokeiei



今後も「ACTION!健康経営」や
公式「X」アカウントで
健康経営に関する情報を積極的に発信！

「ACTION!健康経営」から 無料でダウンロード可能な各種資料



「就活生のみなさまへ」

企業研究に、もう一つ。

企業理念・将来性・給与・福利厚生 + 健康経営



健康経営とは、社員が健康に働けるよう企業が健康づくりに取り組んでいるかを見える化した制度です。

就職活動の企業研究に「健康経営」という視点も加えてみませんか。

お問い合わせ
健康経営優良法人認定事務局 (日本経済新聞社) 窓口/株式会社日経リサーチ 〒101-0047 東京都千代田区千代田2-2-1 読売新聞ビル5601号 大規模法人部門について | health_survey@nikkei.co.jp 中小規模法人部門について | kenko.pra@nikkei.co.jp

健康経営とは、現在が健康経営優良法人認定企業に認定されている企業です。
ACTION! 健康経営

どんなメリット? 健康経営

健康経営のメリット

- 社員が健康に働けるよう企業が健康づくりに取り組んでいるかを見える化した制度です。
- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業です。
- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業は、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。
- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業は、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

健康経営のメリット

- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業は、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。
- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業は、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。
- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業は、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。
- 健康経営優良法人認定企業に認定されている企業は、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

なんだろう? 健康経営

健康経営とは? なぜやるの? どうやるの?

健康経営とは、健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

採用力の強化に 健康経営

健康経営とは

健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

未来のために 健康経営

健康経営の考え方

健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。健康経営の推進に努めていることが、社会的に評価されます。

健康経営ガイドブック

健康経営優良法人認定事務局編

発行年月: 2025年3月版

0 |

申請に向けて担当者は確認しましょう

以下のそれぞれの情報をご確認ください。

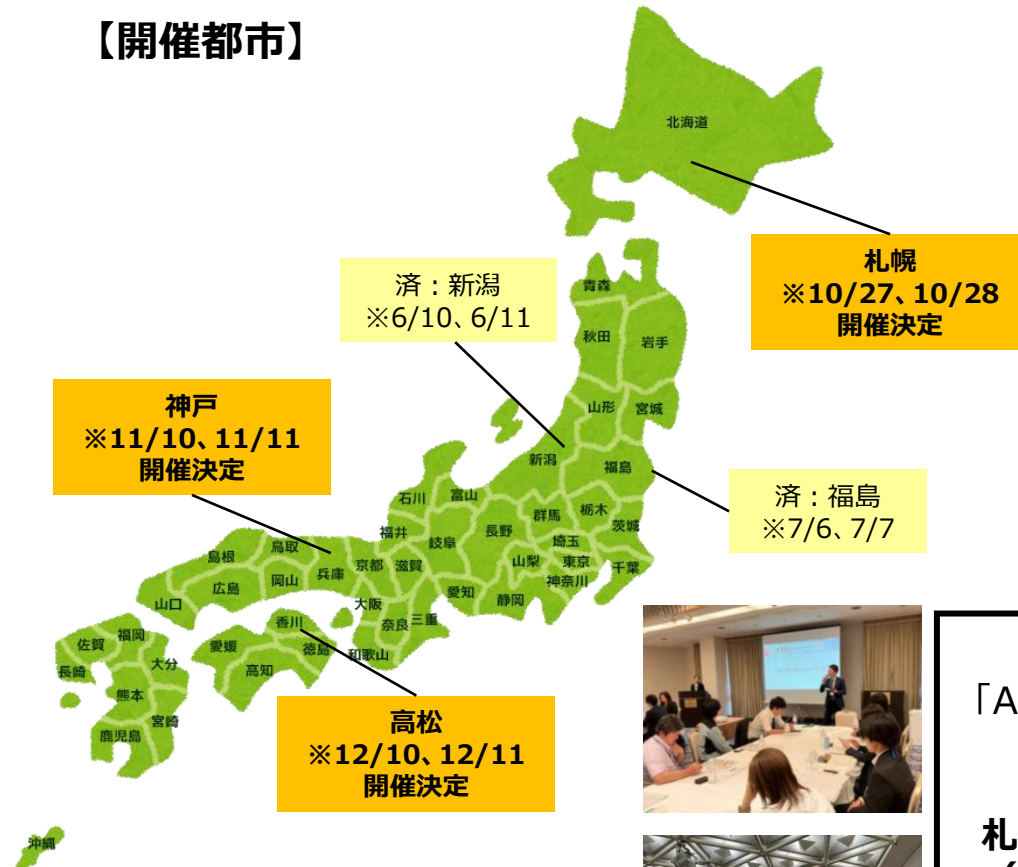
申請をサポートする健康経営優良法人認定事務局から

- ・ **（中小規模法人部門） 申請のポイント（8/24掲載）**
- ・ **8/27開催の申請開始ウェビナー アーカイブ動画
（9月中旬配信予定）**
- ・ **各部門のよくある質問（随時更新）**

健康経営優良法人認定事務局からのお知らせ

【令和8年度 ACTION!セミナー&カフェテリア】

【開催都市】



今年度は通年で全国5都市で開催。

プログラムの最後に健康経営優良法人認定事務局や同じ地区で健康経営に取り組む仲間とのネットワーキングも用意しています。

【1日目 ACTION!セミナー】

健康経営にこれから取り組もうという法人、健康経営の取り組みをはじめたばかりという法人向けに、健康経営に取り組むにあたって受けられる保険者や自治体の支援、効果的な始め方や企業の実践事例などをご提供いたします。

【2日目 ACTION!カフェテリア】

既に健康経営に取り組んでいる法人向けに、事例紹介とともに健康経営に取り組むにあたっての課題感や実践されている工夫等を参加者が1テーブル10名前後のグループに分かれて議論・情報交換を実施する大人気企画です。

今後の開催情報は順次
「ACTION!健康経営」で公開予定！

【今後の開催都市・開催日】

札幌： 10/27、10/28
（札幌は9月10日から受付開始）
神戸： 11/10、11/11
高松： 12/10、12/11

公式ポータルサイト：ACTION!健康経営
<https://kenko-keiei.jp/>



ACTION! 健康経営



ACTION! 健康經營



日経健康経営・ロンジェビティEXPO

日経健康経営・ロンジェビティEXPO

次回開催

2026年12月2日(水)
～4日(金)

東京ビッグサイト [東7ホール]



健康経営優良法人認定事務局も展示ブースに出展決定！